

令和5年度自主防災会連合会地区防災訓練助成金について

1 内容

(1)概要

地区自主防災会連絡協議会が、地区内の住民を対象に防災訓練等を実施した場合、訓練にかかる経費の一部を予算の範囲内で助成します。(令和5・6年度)

(2)訓練内容

実働を伴う訓練が対象となります。

※訓練の実施にあたっては、避難行動要支援者の方など地域の様々な方々が参加していただけるように努めてください。

- | | | |
|-------------------------|----------|-------------|
| ① 避難所開設訓練(HUGを含む) | ② 避難訓練 | ③ 救急講習 |
| ④ 消火器訓練 | ⑤ 消火栓訓練 | ⑥ 情報収集・伝達訓練 |
| ⑦ 災害体験訓練(煙体験訓練、起震車体験訓練) | ⑧ 炊き出し訓練 | |
| ⑨ 鳥取市総合防災訓練 | ⑩ 国民保護訓練 | ⑪ その他 |

(3)助成額等

①補助率 「防災訓練に係る経費」 10/10

②限度額 防災訓練1回につき、上限 200,000 円
※1,000 円未満の端数があるときは、これを切り捨てます。

③助成額 基本額(100,000 円)と参加者数に応じた額(下記の表参照)とを合算した額、又は実際に訓練で使用した経費の少ない方の額

【参加者加算額】

参加人数	金額	参加人数	金額
～ 19人	10, 000	60人 ～ 79人	60, 000
20人 ～ 39人	20, 000	80人 ～ 99人	80, 000
40人 ～ 59人	40, 000	100人以上	100, 000

例1 A 地区自主防災会連絡協議会が120人参加の避難所開設訓練を実施した場合

(a)上限額:基本額 100,000 円+参加数加算 100,000 円=200,000 円

(b)実際に訓練で使用した経費:213,500 円

助成額は(a)と(b)の少ない方で 200,000 円となります。

例2 B 地区自主防災会連絡協議会が15人参加の救急講習を実施した場合

(a)上限額:基本額 100,000 円+参加数加算 10,000 円=110,000 円

(b)実際に訓練で使用した経費:76,820 円

助成額は(a)と(b)の少ない方かつ 1,000 円未満の端数切捨てにより、76,000 円となります。

④回数 1自主防災会連絡協議会あたり、年1回限り

⑤経費対象となるもの 原則、訓練実施当日に使用する資機材等が対象となります。

項目	品名(例)
全訓練共通	文房具、資料印刷費、ビブス、軍手、皮手袋、ヘルメット、カラーコーン、コードリール、マスク、アルコール消毒液、切手・ハガキ等郵送料、クリーニング代、講師・参加者用お茶、講師謝礼、イベント保険料、会場借上料、器具借上料、各種機材レンタル料等
避難所開設 避難	段ボールベッド、簡易ベッド、マット、パーテーション、毛布、発電機、投光器、ライト、ランタン、簡易トイレ、テント、リアカー、車いす、担架、運搬車、毛布、寝袋、ブルーシート、救助工具セット等
炊き出し	炊き出し用食材、非常食(試食体験用)、大型かまど、大鍋、やかん、カセットコンロ、ガスボンベ、給水用ポリタンク、使い捨て食器等
情報伝達	トランシーバー、拡声器、メガホン、無線機、ラジオ、ハンドマイク、ポータブルスピーカーセット等
救急講習	AED、心肺蘇生用訓練人形、救急医療セット等
消火訓練	訓練用消火器、標的、消火用バケツ、消防用ホース、消火栓開閉器具等

■対象外となるもの

- ・次年度への繰越し・積立て
- ・弁当、アルコール類の購入
- ・役員会、慰労会などの飲食
- ・訓練実施計画書提出前に購入したもの
- ・購入品目が記載された領収書がない場合

2 申請手順

(1)訓練実施計画書の提出

訓練実施の1か月前までに「地区防災訓練実施計画書」を提出してください。

※訓練の概要がわかる資料があれば、添付してください。

(2)訓練実施

地区防災訓練実施計画書により、訓練を実施してください。

(3)訓練実施報告書の提出

訓練実施後、1か月以内に「地区防災訓練助成実績報告書兼請求書」「地区防災訓練実施報告書・収支決算書」を提出してください。

※領収書の写し、納品書等経費内訳のわかるもの、訓練実施がわかる写真(複数枚)を添付してください。

(4)助成金の支払い

事務局で内容を確認後、地区自主防災会連絡協議会の口座へ振り込みます。

※特段の理由がない限り、原則は精算払(訓練実施後に振込)によるものとします。

概算払(訓練実施前に振込)を希望される場合は、事前に事務局にご相談ください。

(5)変更箇所比較表

項目	変更前	変更後														
助成金額	定額 20,000 円+訓練参加自主防災会数(年1回とする) 【参加数加算】 10 自主防災会未満 5,000 円 15 自主防災以下 10,000 円 20 自主防災会以下 13,000 円 21 自主防災会以上 15,000 円	訓練実施に必要な消耗品、防災資機材等に係る経費を助成(年1回とする) (助成率) 10/10 (助成額) 基本額(100,000 円)+訓練参加者数、又は実際に訓練で使用した経費の少ない方 ※千円未満切り捨て 【参加者数加算】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>参加人数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～ 19人</td> <td>10, 000</td> </tr> <tr> <td>20人 ～ 39人</td> <td>20, 000</td> </tr> <tr> <td>40人 ～ 59人</td> <td>40, 000</td> </tr> <tr> <td>60人 ～ 79人</td> <td>60, 000</td> </tr> <tr> <td>80人 ～ 99人</td> <td>80, 000</td> </tr> <tr> <td>100人以上</td> <td>100, 000</td> </tr> </tbody> </table>	参加人数	金額	～ 19人	10, 000	20人 ～ 39人	20, 000	40人 ～ 59人	40, 000	60人 ～ 79人	60, 000	80人 ～ 99人	80, 000	100人以上	100, 000
参加人数	金額															
～ 19人	10, 000															
20人 ～ 39人	20, 000															
40人 ～ 59人	40, 000															
60人 ～ 79人	60, 000															
80人 ～ 99人	80, 000															
100人以上	100, 000															
訓練内容	① 避難訓練 ② 救急講習 ③ 消火器訓練 ④ 消火栓訓練 ⑤ 炊き出し訓練 ⑥ 煙体験訓練 ⑦ 震度体験訓練 ⑧ HUG 避難所運営ゲーム ⑨ 鳥取市総合防災訓練 ⑩ 国民保護訓練 ⑪ その他	① 避難所開設訓練(HUGを含む) ② 避難訓練 ③ 救急講習 ④ 消火器訓練 ⑤ 消火栓訓練 ⑥ 情報収集・伝達訓練 ⑦ 災害体験訓練 (煙体験訓練、起震車体験訓練) ⑧ 炊き出し訓練 ⑨ 鳥取市総合防災訓練 ⑩ 国民保護訓練 ⑪ その他														
提出書類	【訓練実施後】 地区防災訓練助成申請書 地区防災訓練実施報告書 ※訓練実施がわかる写真写真(日付入2枚)	【訓練実施の1か月前までに提出】 地区防災訓練実施計画書 【訓練実施後1か月以内に提出】 地区防災訓練実績報告書兼請求書 地区防災訓練実施報告書・収支決算書 ※領収書の写し、訓練実施がわかる写真(複数枚)を添付。														